

タック(株) 創立40周年記念祝賀会開催

2016年7月8日、タック株式会社(本社:大垣市、代表取締役社長:浅井元雄)は、創立40周年記念行事として、同社役職員および関係者約270名の参加のもと、大垣フォーラムホテルにおいて記念祝賀会を開催しました。祝賀会では、イビデン(株)元社長で同社最高顧問の多賀潤一郎氏による記念講演や、同社歴代社長が参加しての懇親会も行われ、和やかな雰囲気の中で40年を振り返るとともに、社員一同今後の発展に向けて新たな決意をいたしました。

◆浅井社長挨拶(要約)

タックは、1976年、創業時のイビデングループの電算室の役割から、業務システム・ネットワーク構築などの外販事業へと展開し、今日では、医療分野へ進出しタック独自のパッケージソフトであるタック総合健診システム、リハビリテーション支援システム、等を全国の医療機関へ導入し、いまや国内導入シェアNo.1へと成長しその活躍の場を広げてまいりました。

50年、60年と永続的に会社が成長していく為には、社員一人一人が成長する為の決断、また変化を恐れず積極的にチャレンジすることが大切です。

タックの財産は人です。この先も人を中心に据えた経営を進め、将来も皆さんと共に喜びを分かち合いたいと思います、どうぞ宜しくお願い致します。



記念講演会での浅井社長挨拶



多賀潤一郎氏による記念講演



歴代社長と現役員

〔資料〕

タック株式会社 概要

設立：1976年3月

資本金：6,000万円

代表者：代表取締役社長 浅井元雄 ※第5代社長

主な事業：システムインテグレーション事業、パッケージソフトウェア開発・販売

ネットワーク設計・施工、情報機器販売 他

簡単な沿革：

- 1976年 イビデン株式会社の電子計算室を母体に、
株式会社イビデン計算センターを設立
- 1985年 現在のタック株式会社に社名を変更
- 1994年 パッケージソフト『タック総合健診システム MSDOS版』発売開始
- 1996年 ソフトピアジャパンに新社屋を竣工し本社を全面移転
- 2003年 東京事業所開設(丸の内ビルディング)
- 2005年 上野開発センター開設
- 2007年 パッケージソフト『タックリハビリテーション支援システム』発売開始
- 2008年 パッケージソフト『タック保健指導支援システム』発売開始
イビデン&タックソリューションプラザ(ITプラザ)開設
- 2011年 福岡事業所開設
- 2013年 パッケージソフト『じぶんでできる MentalCare』発売開始
- 2014年 健診予約サービス『ドックの扉』サービス開始
- 2016年 岐阜県子育て支援エクセレント企業に認定
- 2016年 「匠」※ブランド立ち上げ

※「匠」：

「匠」とは、タックが提供するヘルスケアブランド。
約30年に渡り培ってきたものづくりの精神と高度なIT技術をもつて、医療現場の安心・安全をサポートするTAK Medical IT Solution。

「匠」には、医療ITの匠集団として、医療現場に質の高いサービスを提供し、「皆さんの健康を応援する」という願いが込められています。



以 上